

税理士が携わるべき中小企業 M&A と実務上の留意点

昨今、中小企業の後継者不在問題は深刻な状況が続き、国でも様々な事業承継支援を講じています。そのようななか、以前に比べて経営者のM&Aに対する受け止め方が変わってきたことや、コロナ禍による先行き不安などから、急速にM&Aのニーズが高まっています。

中小企業の一番身近な相談相手は顧問税理士であり、経営者の事業継続に対する不安をキャッチし、その先の方向性をアドバイス・支援することは、もはや「税理士としてすべきこと」ではないでしょうか。

そこで今回は、中小企業を専門として多くのM&Aに携わっている、かえでファイナンシャルアドバイザー株式会社 代表の佐武 伸氏より、「税理士が携わるべき中小企業M&A と実務上の留意点」という内容でお話をさせて頂きます。

■ 日 時 2021年 11月 9日（火） PM 2:00 ~ 4:00（開場 PM 1:45）

■ 内 容 「 税理士が携わるべき中小企業 M&A と実務上の留意点 」

■ 講 師 かえでファイナンシャルアドバイザー株式会社
代表取締役 佐武 伸 氏（公認会計士・税理士）

【主な講演内容】

- ・ コロナ禍の中小企業 M&A、再生案件の状況
- ・ 今後急増する赤字・債務超過、資金繰り難案件の対応方法
- ・ 税理士が積極活用すべき不動産 M&A とは
- ・ M&A 補助金と経営資源集約化税制の活用方法 など

【講師プロフィール】

朝日監査法人（現あずさ監査法人）にて上場企業数十社の会計監査、システム監査、株式公開準備（IPO）プロジェクト等に参画。その後、奥田公認会計士事務所等で中堅・中小企業の国内・国外税務戦略立案、株価対策、IPO 等の幅広いコンサルティング業務に従事。関西学院大学商学部卒、米国サンダーバード国際経営大学院卒（MBA 取得、国際経営及び企業評価専攻）



■ 会 場 エッサム神田ホール2号館 3階大会議室 住所:東京都千代田区内神田 3-24-5

■ 定 員	会場受講	50名限定（先着申込順） ※会場定員の1/3
	WEBライブ受講	100名（先着申込順） 【 申込期限：11月8日（月） 】
	オンデマンド受講	定員無し ※ BAC チャンネル（ http://www.bac.gr.jp/channel ）契約者のみご受講いただけます。配信予定日：11月12日より1年間

東京税理士会・東京地方税理士会・関東信越税理士会の認定研修です（認定時間：2時間）

■ お問い合わせ ビジネス会計人クラブ事務局 TEL：03-6206-6640 E-mail：bac-tokyo@bac.gr.jp

参加申込書 FAX：03-6206-6641

受講形式	<input type="checkbox"/> 会場（ 名）	<input type="checkbox"/> WEBライブ	申込フォーム
お名前			
事務所名/会社名			
E-mail ※ WEBライブ希望者のみ必須	@ 複数名(アドレス)の場合は、①「第 286 回定例会 WEBライブ受講希望」②ご受講者氏名と各アドレス ③事務所(会社)名 を明記の上、メール(bac-tokyo@bac.gr.jp) 又はホームページよりお申込み下さい。		